

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6120	(H.24)No.	6120
-----------	------	-----------	------

事務事業名	保健体育総務一般経費		
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
教育委員会事務局	市民スポーツ室	合田 卓也	63-7100
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 年度 ~ 平成 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	1	スポーツ活動等の充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	520501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	保健体育総務費
項	保健体育費	(小事業名)
目	保健体育総務費	保健体育総務一般経費

3. 事務事業の概要

事業概要
条例に基づくスポーツ推進審議会委員、スポーツ推進委員の報酬ならびに旅費等。 各種研修会負担、事務消耗品、学校開放にかかる事業費 等

めざす効果(事業目的)
スポーツ・レクリエーション活動の普及と、円滑な運営及び市民の健康増進を図ります。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)			
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理	
主な事業の実績・計画	報酬 スポーツ推進委員 63千円 体育指導委員 1,869千円	報酬 スポーツ推進審議会 140千円 スポーツ推進委員 2,100千円	補助金・交付金	その他 ()		
	報償費 激励金 348千円 学校開放事業 110千円 旅費 277千円 消耗品費 428千円 印刷製本費 21千円 修繕費 732千円 原材料費 27千円 負担金 391千円	報償費 激励金 490千円 学校開放事業 110千円 旅費 330千円 消耗品費 428千円 印刷製本費 30千円 修繕費 1,000千円 手数料 21千円 使用料及び賃借料 140千円 原材料費 100千円 負担金 410千円	平成25年度(計画)	平成26年度(計画)	平成27年度(計画)	
			報酬2,240千円、報償費600千円、旅費330千円、消耗品費428千円、印刷製本費30千円、修繕費1,000千円、手数料21千円、使用料140千円、原材料費100千円、負担金410千円	報酬2,240千円、報償費600千円、旅費330千円、消耗品費428千円、印刷製本費30千円、修繕費1,000千円、手数料21千円、使用料140千円、原材料費100千円、負担金410千円	報酬2,240千円、報償費600千円、旅費330千円、消耗品費428千円、印刷製本費30千円、修繕費1,000千円、手数料21千円、使用料140千円、原材料費100千円、負担金410千円	
	直接事業費	4,266千円	5,299千円	5,299千円	5,299千円	5,299千円
	財源内訳(千円)					
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他(使用料)	2,706	3,000			
	一般財源	(0) 1,560	2,299	5,299	5,299	5,299
人工数						
職員	0.75人	0.55人	0.50人	0.50人	0.50人	
臨時職員等	0.25人	0.23人				
概算人件費	(0千円) 5,900千円	4,406千円	3,650千円	3,650千円	3,650千円	
+ 総事業費	(0千円) 10,166千円	9,705千円	8,949千円	8,949千円	8,949千円	

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。
 平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。
 特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。
 平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	学校開放事業による年間施設利用人数	-	-	-	-	150,000
	実績		145,672	144,510	144,072	136,280	
活動指標	目標	体育指導委員協議会事業(ウォーキング)の参加人数	-	-	-	-	200
	実績		41	103	182	118	
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
スポーツ推進委員によるスポーツ・レクリエーション普及活動、並びに、学校開放事業の実施により、市民・地域のスポーツ振興に効果があった。 スポーツ推進審議会により、今後のスポーツ施策の意見をいただき、計画に反映できた。	引き続き、スポーツ推進委員のスポーツ・レクリエーション普及活動を実施し、幅広く市民・地域のスポーツ振興を実施する。スポーツ推進審議会を活用し、中期計画の検証及び後期計画の検討を行う。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
平成23年8月にスポーツ基本法の制定により、体育指導員からスポーツ推進委員への名称変更	健康増進を図るための、身近な、だれでもできるスポーツの普及

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	スポーツ普及に関しての、地域づくり組織との連携強化
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ある	名張、川西・梅が丘、桔梗が丘
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映済み	名張 健康スポーツ事業、川西・梅が丘 スポーツ振興、桔梗が丘 子どもたちのスポーツ活動の支援
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 継続(事務改善)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項